

あ！！

オシロイの本  
安定期版





レシイ〜♡

れ〜しい〜

ご主人様が呼んでいるー

リャアア

アアア

レシイと  
お風呂♡

僕の姿が見えないときは  
決まってご主人様は  
僕を確かめるように  
名前を呼ぶのです…



くう〜やっぱり  
レシイは  
可愛いなあ！



どーしました？  
ご主人様

こんな事言ったら  
怒られそうですけどー

まるで母親を探す  
子犬みたいですよ♡



あはい！  
おかげさまで！

ん洗濯は  
終わったかい？

にぱ  
にぱ



い……いやあ  
暑いときには水まき！  
うん！これだよ！！

僕のほうこそ  
ご主人様に水撒き  
手伝わせてしまって



あれ……？



ひわあーっ

うわあ!?

ああーご主人様っ  
ホース!!ホース踏んで……



おかしいな？  
水が止まっ……

？





ゴメンゴメン!  
俺が洗濯し直して  
あげるよ  
レシイ

へ……  
は……  
はあ

……って



お洗濯じゃなくて  
お風呂じゃないですか!!



ちゃぷ〜ん

何言ってるんだい  
まずはレシイの  
お洗濯から!

しかも一緒に  
入る気です!?

又ギッ



困ってる事と聞いては...

まあまあ  
このままじゃ  
風邪引いちゃうよ

脱

ぎ

まったく  
もー……っ

わ……わかりました……♡

ご主人様が  
ちよつと……ううん  
とつてもえっちなことです

ズル……

甘えてくれるのは  
嬉しいんですけど……

んわあっ!!!

可愛すぎる世  
コンクリート  
オオオ!!!

わっわ、  
ほんが〜

ごちん!!!





ここ...腰をへりに  
打ち付けた...

少しは自重して  
いただかないと...

ほらあ そんなに  
はしやぎすぎたら  
危ないですよ?

やんちゃや  
すぎますよう

ちびっ

ちびっ

ちびっ



はぶ♡

ご主人様に求められちゃったら  
僕だって.....



まったくもう...

きゅっ



んう.....

ちびっ

拒めないんですから.....♡





くお……っ!!  
でっ出る……ッ!!!

うおおっ  
レシイッ!!

レシイッ!!!

んにゃああっ♡

ひゅあああ♡

ひ……っ……ご主人様の……  
ひゅ……ひゅ……出てる……♡

次は身体を  
洗わなきゃね♡

のぼせるには  
まだ早いよ?  
レシイ……

んや……

は……はひ……

♡♡♡



さまずはレシイの身体から  
ぐちゅぐちゅしような〜♡

ぬる  
んふっ!!



「こんな物……どこに  
あったんでしよう？」

ここの柔らかくて  
ぶにゅぶにゅしたところは  
特に念入りに……ね

あ……あ……あ……  
……あんなんっ!?



ふあーっ♡

ぐちゅぐちゅって…  
いってまますうッッ!!



あああっ!  
ご主人様あっ!!

お股が…あ  
おっぱいが♡



ううっこの  
モノ欲しそうな目  
すくりにイかせて  
やりたいが…  
我慢我慢!

う…う…  
…じん…  
な…んで…え?



あ…っ?



んっ…  
こ…こうですか?

そうそう♡  
もっと密着させて

あう…



レシイばかり  
ずるいじゃない

今度はレシイが  
俺の身体を  
洗ってくれないかな?

おっっ  
うび…うっ



レシイのぶにゆぶにゆした所で  
擦るように洗って

は...はあ

身体全体も使ってね

ご主人...っ様♡  
気持...っち  
いいです...かあ

ああ...あいいよ  
レシイの身体  
すっごく柔らかい...





あーッッ

あ~~~~っ!!

ダメえ……あ  
ダメですう……ッ

出ちやうう!!



うきやうき

ご主人様から貰った  
せーえきい……

出てきちゃ……  
零れちゃいますう



よっと!!

心配しなくても  
何度だって  
注ぎ込んであげる……

ん……っ

ん……っ





